

魅せる!  
現場  
-砂防編-



$V=24,000,000\text{m}^3$

# 日本一の土を止める



十津川村  
栗平

くりだいら  
栗平

- 栗平川2号砂防堰堤前庭保護工他工事
- 日本最大の崩壊土砂を止める堰堤工事

2021年、紀伊半島大水害から10年

栗平地区では、紀伊半島大水害による発災当時、約2400万 $\text{m}^3$ にもものぼる日本最大の崩壊土砂が発生し、大規模な湛水池が発生しました。発災直後より、湛水池解消のための工事を実施し、令和2年度に湛水池は解消しました。しかし、未だ大規模な土砂流出の恐れがあり、対策を実施しなければ河道部における顕著な河床上昇等により周辺地域で甚大な浸水被害が生じる恐れがあります。近畿地方整備局では、土砂流出防止のための砂防堰堤の整備や流出の恐れのある土砂を排除する工事等を実施しています。



# 崩壊地直下で土砂を取る。



栗平川崩壊地整備工事  
【下流へ流れる土砂の除去工事】



(株)キタムラ 監理技術者 吉岡豊  
(株)キタムラ 現場代理人 高橋治



湛水池は解消させましたが、未だ崩落地内には大量の土砂が残っています。この土砂が河川へ流入すると、民家のある地域を流れる河川の河床を上昇させ、浸水被害を及ぼす恐れがあります。近畿地方整備局では、これ以上、下流へ土砂を流れさせないために、大型の重機を大量に使用し、大量の不安定な土砂を除去しています。

# 2400万m<sup>3</sup>の土を止める。

栗平川2号砂防堰堤前庭保護工他工事  
栗平川地区管理用道路整備工事  
【上流からの土砂を止める施設整備工事】



(株)中和インストラクション  
栗平川作業所 所長 山村登

深層崩壊により、崩壊地から栗平川へ2400万m<sup>3</sup>もの大量の土砂が流れ込み谷を埋めています。大雨が降ればこの土は、下流の民家を流れる地域まで流れ出す恐れがあります。

近畿地方整備局では、これ以上の土砂が流出しないように、大規模な砂防堰堤を整備しています。工事実施にあたっては、現場内の土砂をできるだけ活用し、現場外に搬出する土砂をできるだけ少なくする工夫を行い工事を実施しています。

現場代理人 市川孝義  
現場代理人 濱名克嘉

2021年、紀伊半島大水害から10年 令和3年12月

紀伊山系砂防事務所は、地域の安全・安心確保のため事業を実施して参ります。



国土交通省近畿地方整備局  
紀伊山系砂防事務所  
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681  
TEL: 0747-25-3251 (代表)

事業内容を  
詳しく知りたい方  
はこちら

紀伊山系砂防事務所HP  
<https://www.kkr.mlit.go.jp/kisankei/>

紀伊山系砂防事務所Twitter  
@kisankei\_sabo



各工事現場等では新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い工事を実施しています。